

## 添付資料

### (参考1) ボトルtoボトル

使用済みペットボトルを原料として再びペットボトルとしてリサイクル（水平リサイクル）することで、ペットボトル製造に係る天然資源投入量や二酸化炭素排出量の削減など環境負荷を低減させることが期待できます。

なお、津市内の工場では、ペットボトルの原料となるペレットまでの製造を行います。

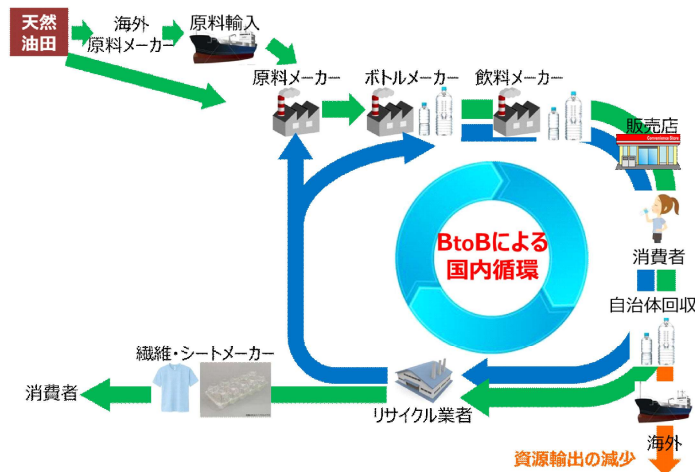


図 ボトルtoボトルのイメージ

### (参考2) 協栄J&T環境株式会社

1	会社名	協栄J&T環境株式会社
2	事業所名	西日本PETボトルMRセンター
3	事業内容	使用済みペットボトルからのフレーク及びペレット製造事業（ボトルtoボトル及び高機能繊維向け）
4	生産能力（処理能力）	45,000トン／年（60,000トン／年）
5	事業用地（本社／工場）	三重県津市雲出鋼管町1番地
6	稼働年月	2021年10月～

### (参考3) 津市内50か所に設置する新形状のリサイクルボックス



県民ホールの設置イメージ